

**製品名: Pitx1 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab16167**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	34kDa

**抗原情報**

遺伝子名	PITX1
別名	PITX1; BFT; PTX1; Pituitary homeobox 1; Hindlimb-expressed homeobox protein backfoot; Homeobox protein PITX1; Paired-like homeodomain transcription factor 1
遺伝子 ID	5307.0
SwissProt ID	P78337
免疫原	抗血清はヒト PITX1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 121-170

**背景**

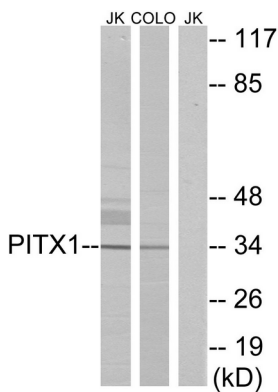
この遺伝子は、ホメオドメインタンパク質のビコイドクラスに属する RIEG/PITX ホメオボックスファミリーのメンバーをコードして

います。このファミリーのメンバーは、器官の発達と左右非対称性に関与しています。このタンパク質は、プロラクチンの基礎活性およびホルモン調節活性に関与する転写調節因子として機能します。[RefSeq 提供、2008年7月],機能: 前部構造、特に脳と顔面の発達、および後肢のアイデンティティや構造の規定に関与している可能性があります。、類似性: ペアドホメオボックスファミリーに属します。ピコイドサブファミリー。、類似性: ホメオボックス DNA 結合ドメインを1つ含みます。、類似性: OAR ドメインを1つ含みます。、

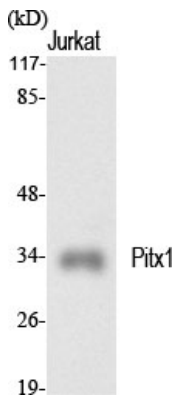
## 研究分野

シグナル伝達; シグナル伝達経路; G タンパク質シグナル伝達; 低分子 G タンパク質; 調節因子; エピジェネティクスと核シグナル伝達; 転写; がん感受性; 腫瘍抑制因子

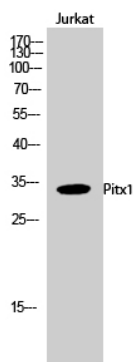
## 画像データ



PITX1 抗体を用いた Jurkat 細胞および COLO 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



Pitx1 ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウェスタンブロット分析。



Pitx1 ポリクローナル抗体を使用した Jurkat 細胞のウェスタンブロット分析。

